

16 □を使った式

(1) たし算とひき算

きほんのたしかめ

□を使ってたし算の式に表そう。

- 1 朝、ひよこが15羽いました。夕方見てみると、何羽かふえて全部で21羽になっていました。

ふえたひよこを□羽として、式に表しましょう。

- ① はじめのひよこが15羽、ふえたひよこを□羽で、全部で21羽

だから、式は $15 + \square = \square$ になります。

- ② 上の式をもとにして□にあてはまる数を求めましょう。

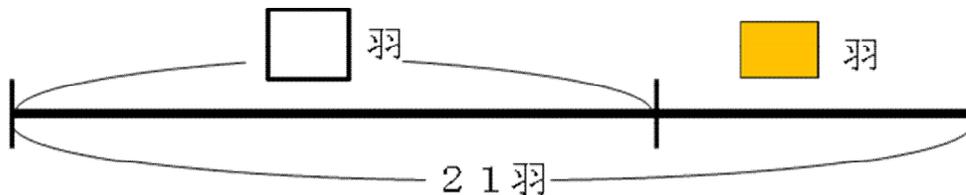
$$15 + \square = 19 \dots \times$$

$$15 + \square = 20 \dots \times$$

$$15 + \square = 21 \dots \bigcirc$$

$$15 + \square = 22 \dots \times$$

- ③ 下の図を見て、あてはまる数を入れましょう。



$$15 + \square = 21 \longrightarrow 21 - 15 = \square$$

答え _____ 羽

② バスにお客さんが何人か乗っていました。バスでいで9人乗ったので、お客さんは全部で30人になりました。

① はじめに乗っていたお客さんの人数を 人として、式に表しましょう。

式は + 9 =

② をもとめましょう。

- 9 =

答え _____ 人

<まとめ>

を使ったたし算は、ひき算をすれば答えをもとめることができる。

ステップ1

③ にあてはまる数を書きましょう。

① $16 + \square = 38 \rightarrow 38 - 16 = \square$

② $25 + \square = 71 \rightarrow 71 - 25 = \square$

ステップ2

④ にあてはまる数をもとめましょう。

① $49 + \square = 81$

② $\square + 23 = 81$

③ $51 + \square = 79$

④ $\square + 46 = 100$

きほんのたしかめ

□を使ってひき算の式に表そう。

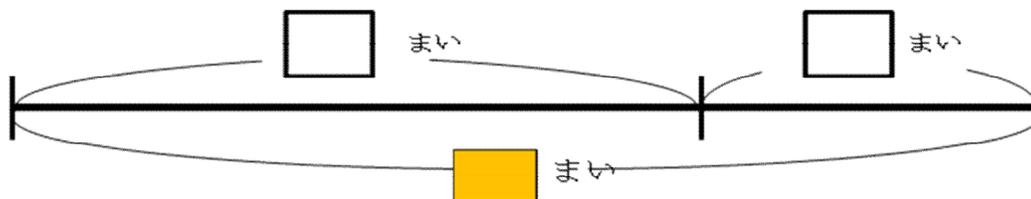
- 5 おり紙が何まいかありました。7まい使ったので、のこりが15まいになりました。

このことを、はじめにあったおり紙の数を□まいとして、式に表しましょう。
また、□にあてはまる数をもとめましょう。

- ① はじめのおり紙が □ まい、使ったおり紙が7まいでのこりが15まい

だから、式は □ - 7 = □ になります。

- ② あてはまる数をもとめましょう。



上の図をもとにして □ にあてはまる数を求めましょう。

$$\square - 7 = 15$$

- ③ ふき出しをうめましょう。



はじめのおり紙は、使ったおり紙7まいとのこった15まいを合わせた全部のまい数を表します。

$$15 + 7 = \square \text{ です。}$$

だから、□ まいです。

$$15 + 7 = \square$$

答え _____ まい

<まとめ>

□を使ったひき算は、たし算をすれば答えをもとめることができる。

ステップ1

6 にあてはまる数を書きましょう。

① - 20 = 45 → 45 + 20 =

② - 74 = 23 → 23 + 74 =

ステップ2

7 にあてはまる数をもとめましょう。

① - 9 = 27

② - 15 = 83

③ - 29 = 50

④ - 46 = 10

ステップ3

8 次の文しょう問題に答えましょう。

① にもつの入った手さげかばんがありました。520gのにもつを出したので、手さげかばんの重さが450gになりました。

このことを、はじめの手さげの重さを□gとして、式に表しましょう。

<式>

答え

(2) かけ算とわり算

きほんのたしかめ

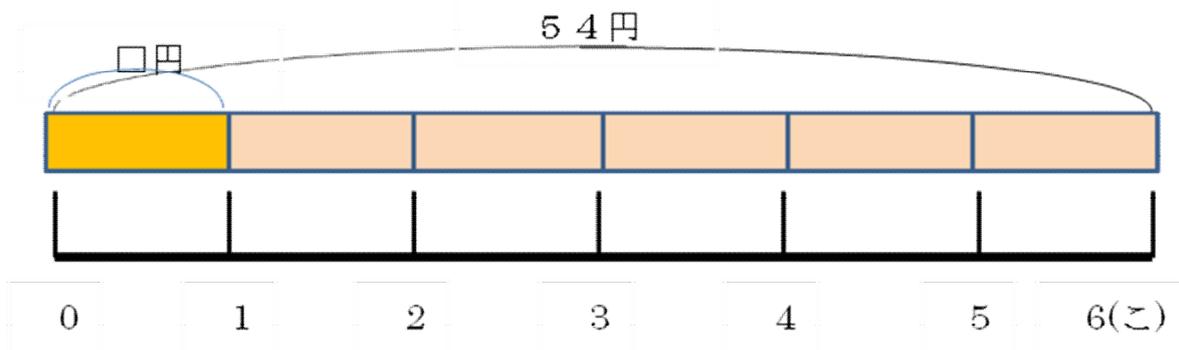
□を使ってかけ算の式に表そう。

- 1 同じねだんのあめを6こ買ったら、代金は54円でした。
このことを、あめ1このねだんを□円として、式に表しましょう。

- ① □を使って式に表しましょう。

$$\square \times (\quad) = (\quad)$$

- ② 下の図を見て□にあてはまる数を入れましょう。



$$\square \times 6 = 54 \quad \longrightarrow \quad 54 \div 6 = \square$$

答え _____ 円

- ③ ふき出しをうめましょう。



一つ分の□円が、() ぶんだから、全部は、() 円です。

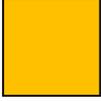
式は、 $\square \times 6 = 54$ です。

だから、□は $54 \div 6$ でもとめられます。

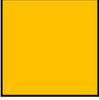
答え _____ 円

2 1こ9円のビー玉を何こか買ったら、代金は72円でした。
このことを、買ったビー玉の数を□ことして、式に表しましょう。

① 買ったビー玉を□ことして、式に表しましょう。

式は  × 9 = 

②  をもとめましょう。

 ÷ 9 = 

答え _____ こ

<まとめ>

□を使ったかけ算は、わり算をすれば答えをもとめることができる。

ステップ1

③ にあてはまる数を書きましょう。

① $\times 5 = 40$ \rightarrow $40 \div 5 =$

② $6 \times$ $= 42$ \rightarrow $42 \div 6 =$

ステップ2

④ にあてはまる数をもとめましょう。

① $4 \times$ $= 32$ ② $\times 3 = 24$

② $5 \times$ $= 50$ ④ $\times 10 = 100$

きほんのたしかめ

□を使ってわり算の式に表そう。

- ⑤ 3年2組の人を同じ数に分けて、5つのはんをつくったら、7人ずつになりました。

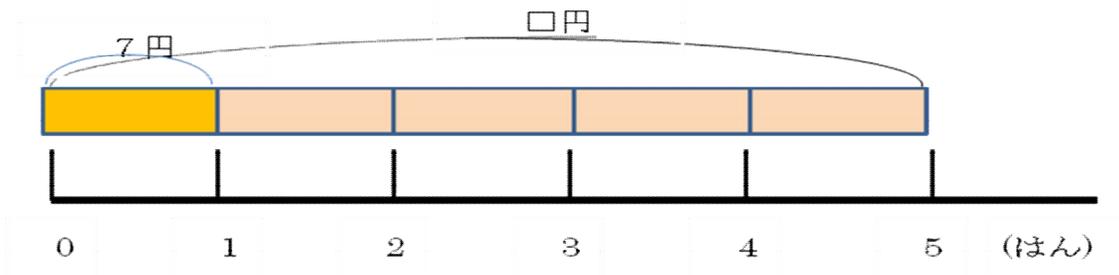
このことを、組の人数を□人として、式に表しましょう。

また、□にあてはまる数をもとめましょう。

- ① □を使って式に表しましょう。

$$\square \div (\quad) = (\quad)$$

- ② 下の図を見て□にあてはまる数を入れましょう。



$$\square \div 5 = 7 \longrightarrow 7 \times 5 = \square$$

答え _____ 円

- ③ ふき出しをうめましょう。



一つ分の () 人が、()
つ分だから、全部は、□円です。
式は、 $\square \div 5 = 7$ です。
だから、□は 7×5 でもとめられます。

$$7 \times 5 = \square$$

答え _____ 円

<まとめ>

□を使ったわり算は、かけ算をすれば答えをもとめることができる。

ステップ1

6 にあてはまる数を書きましょう。

① $\div 9 = 8$ \rightarrow $8 \times 9 =$

② $\div 7 = 6$ \rightarrow $6 \times 7 =$

ステップ2

7 にあてはまる数をもとめましょう。

① $\div 3 = 9$ ② $\div 5 = 5$

③ $\div 7 = 8$ ④ $\div 6 = 4$

ステップ3

8 次の文しょう問題に答えましょう。

何こかあったみかんを8人で分けたら、ちょうど1人に4こずつになりました。
このことを、はじめにあったみかんの数を□ことして、式に表しましょう。

<式>

答え

答えのページ

(1) たし算とひき算

きほんのたしかめ

□を使ってたし算の式に表そう。

- 1 朝、ひよこが15羽いました。夕方見てみると、何羽かふえて全部で21羽になっていました。

ふえたひよこを□羽として、式に表しましょう。

- ④ はじめのひよこが15羽、ふえたひよこを□羽で、全部で21羽

だから、式は $15 + \square = \boxed{21}$ になります。

- ⑤ 上の式をもとにして□にあてはまる数を求めましょう。

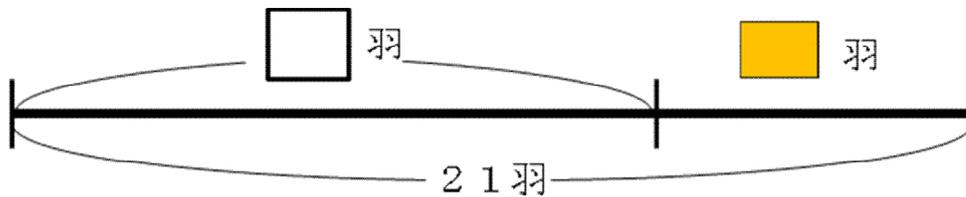
$$15 + \boxed{4} = 19 \dots \times$$

$$15 + \boxed{5} = 20 \dots \times$$

$$15 + \boxed{6} = 21 \dots \bigcirc$$

$$15 + \boxed{7} = 22 \dots \times$$

- ⑥ 下の図を見て、あてはまる数を入れましょう。



$$15 + \square = 21 \longrightarrow 21 - 15 = \boxed{6}$$

答え 6 羽

② バスにお客さんが何人か乗っていました。バスでいで9人乗ったので、お客さんは全部で30人になりました。

③ はじめに乗っていたお客さんの人数を 人として、式に表しましょう。

式は + 9 =

④ をもとめましょう。

- 9 =

答え _____ 人

<まとめ>

を使ったたし算は、ひき算をすれば答えをもとめることができる。

ステップ1

③ にあてはまる数を書きましょう。

$$\textcircled{4} 16 + \boxed{} = 38 \quad \rightarrow \quad 38 - 16 = \boxed{22}$$

$$\textcircled{5} 25 + \boxed{} = 71 \quad \rightarrow \quad 71 - 25 = \boxed{46}$$

ステップ2

④ にあてはまる数をもとめましょう。

$$\textcircled{4} 49 + \boxed{32} = 81 \qquad \textcircled{2} \boxed{58} + 23 = 81$$

$$\textcircled{6} 51 + \boxed{28} = 79 \qquad \textcircled{4} \boxed{54} + 46 = 100$$

きほんのたしかめ

□を使ってひき算の式に表そう。

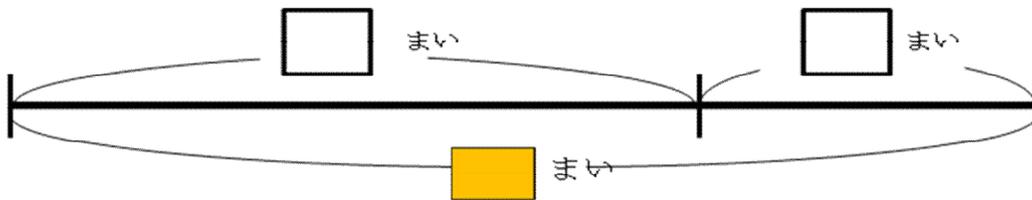
5 おり紙が何まいかありました。7まい使ったので、のこりが15まいになりました。

このことを、はじめにあったおり紙の数を□まいとして、式に表しましょう。また、□にあてはまる数をもとめましょう。

4 はじめのおり紙が □ まい、使ったおり紙が7まいでのこりが15まい

だから、式は □ - 7 = 15 になります。

5 あてはまる数をもとめましょう。



上の図をもとにして □ にあてはまる数を求めましょう。

$$\boxed{22} - 7 = 15$$

6 ふき出しをうめましょう。



はじめのおり紙は、使ったおり紙7まいとのこった15まいを合わせた全部のまい数を表します。

$$15 + 7 = \boxed{\quad} \text{です。}$$

だから、□まいです。

$$15 + 7 = \boxed{22}$$

答え 22 まい

<まとめ>

□を使ったひき算は、たし算をすれば答えをもとめることができる。

ステップ1

⑥ にあてはまる数を書きましょう。

④ $- 20 = 45 \rightarrow 45 + 20 =$ 65

⑤ $- 74 = 23 \rightarrow 23 + 74 =$ 97

ステップ2

⑦ にあてはまる数をもとめましょう。

② 36 $- 9 = 27$

② 98 $- 15 = 83$

⑥ 79 $- 29 = 50$

④ 56 $- 46 = 10$

ステップ3

⑧ 次の文しょう問題に答えましょう。

① にもつの入った手さげかばんがありました。520gのにもつを出したので、手さげかばんの重さが450gになりました。

このことを、はじめの手さげの重さを□gとして、式に表しましょう。

<式>

$$\square - 520 = 450$$

$$\square = 450 + 520$$

$$= 970$$

答え 970g

(2) かけ算とわり算

きほんのたしかめ

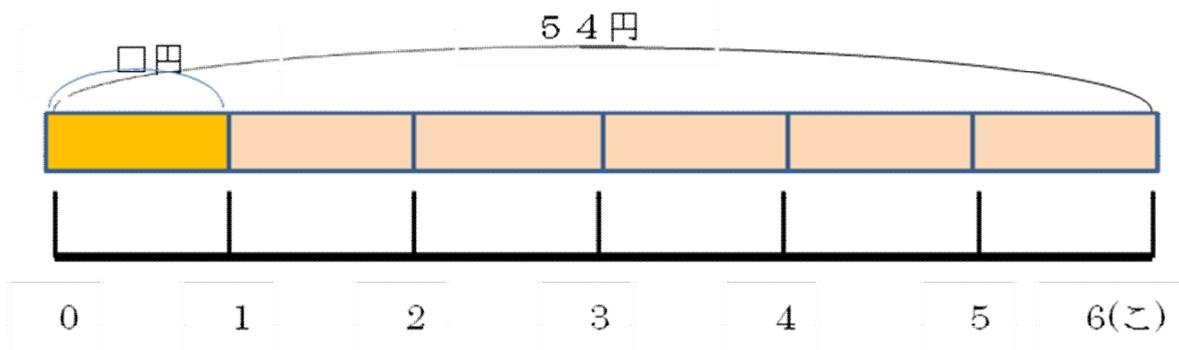
□を使ってかけ算の式に表そう。

- 1 同じねだんのあめを6こ買ったら、代金は54円でした。
このことを、あめ1このねだんを□円として、式に表しましょう。

- ① □を使って式に表しましょう。

$$\square \times (6) = (54)$$

- ⑤ 下の図を見て□にあてはまる数を入れましょう。



$$\square \times 6 = 54 \quad \longrightarrow \quad 54 \div 6 = \square$$

答え 9 円

- ⑥ ふき出しをうめましょう。



一つ分の□円が、(6)こ分だから、全部は、(54)円です。
式は、 $\square \times 6 = 54$ です。
だから、□は $54 \div 6$ でもとめられます。

答え 9 円

② 1こ9円のビー玉を何こか買ったら、代金は72円でした。
このことを、買ったビー玉の数を□こととして、式に表しましょう。

③ 買ったビー玉を□こととして、式に表しましょう。

式は $\square \times 9 = \square 72$

④ \square をもとめましょう。

$$\square 72 \div 9 = \square 8$$

答え 8 こ

<まとめ>

□を使ったかけ算は、わり算をすれば答えをもとめることができる。

ステップ1

③ にあてはまる数を書きましょう。

④ $\times 5 = 40$ \rightarrow $40 \div 5 =$ 8

⑤ $6 \times$ $= 42$ \rightarrow $42 \div 6 =$ 7

ステップ2

④ にあてはまる数をもとめましょう。

③ $4 \times$ 8 $= 32$ ② 8 $\times 3 = 24$

④ $5 \times$ 10 $= 50$ ④ 10 $\times 10 = 100$

きほんのたしかめ

□を使ってわり算の式に表そう。

- ⑤ 3年2組の人を同じ数に分けて、5つのはんをつくったら、7人ずつになりました。

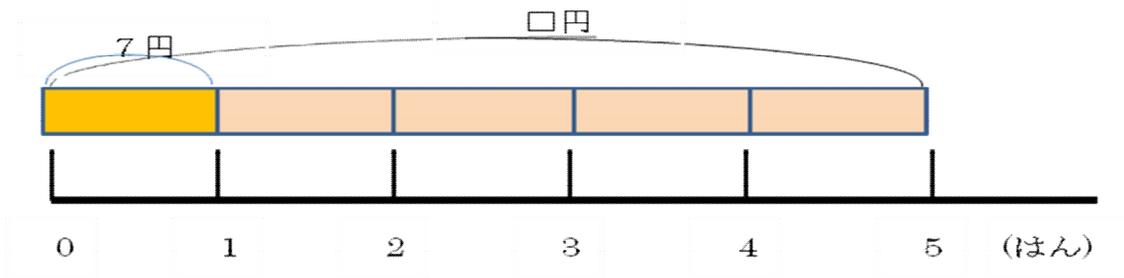
このことを、組の人数を□人として、式に表しましょう。

また、□にあてはまる数をもとめましょう。

- ② □を使って式に表しましょう。

$$\square \div (\quad 5 \quad) = (\quad 7 \quad)$$

- ②下の図を見て□にあてはまる数を入れましょう。



$$\square \div 5 = 7 \quad \longrightarrow \quad 7 \times 5 = \boxed{35}$$

答え 35 円

- ⑥ ふき出しをうめましょう。



一つ分の(7)人が、(5)つ分だから、全部は、□円です。

式は、 $\square \div 5 = 7$ です。

だから、□は 7×5 でもとめられます。

$$7 \times 5 = \square$$

答え 35 円

<まとめ>

□を使ったわり算は、かけ算をすれば答えをもとめることができる。

ステップ1

6 こあてはまる数を書きましょう。

① $\div 9 = 8$ \rightarrow $8 \times 9 =$ 7 2

② $\div 7 = 6$ \rightarrow $6 \times 7 =$ 4 2

ステップ2

7 あてはまる数をもとめましょう。

① 2 7 $\div 3 = 9$ ② 2 5 $\div 5 = 5$

③ 5 6 $\div 7 = 8$ ④ 2 4 $\div 6 = 4$

ステップ3

8 次の文しょう問題に答えましょう。

何こかあったみかんを8人で分けたら、ちょうど1人に4こずつになりました。このことを、はじめにあったみかんの数を□ことして、式に表しましょう。

<式>

$$\square \div 8 = 4$$

$$\square = 4 \times 8$$

$$= 3 2$$

答え 3 2 こ

